

# 住民、焼け跡立ち入り

## 鑑賞体験会広がり 演劇手話通訳養成も



「劇場体験プログラム」で出演者(左)に手話を伝える観客14日、東京都文京区

# 障害者も舞台楽しんで

## 東京五輪・パラへ国も後押し

障害のある人が舞台芸術を鑑賞したり、自分で演じたりするための支援が広がっている。知的、発達障害者には、劇場に慣れたもみり体験会を実施。耳が聞こえない人が演技をするための手話通訳の養成講座も開かれている。東京五輪・パラリンピックを見据え、国も障害者の芸術鑑賞や参加支援を予算に盛り込み、後押しする方針だ。

## 県内でも出前公演や参加型講習

県内では、障害者の芸術鑑賞の機会を増やすため出前公演などを行っている。長野市芸術館は、市ゆかりの若手音楽家らが市内各地に出向いてクラシックを披露する「音楽キャラバン」で市内の県若槻養護学校や、隣接する東長野病院にも出掛けている。昨年10月には、同病院で医療ケアを受けながら生活する重度の知的障害と身体障害がある子どもらに「アクト」とコントラバスの演奏を披露。養護学校では、子どもたちがチケットを切ったり、開演ベルを鳴らしたりと工夫を凝らして、コンサートホールの雰囲気を出演してもらった。

松本市のまもも市民芸術館は、11月下旬に開いた子ども向けイベントのワークショップ(参加型講習)で、障害の有無にかかわらず楽しめる、ものづくりや体を動かす企画を用意した。館内には盲導犬用のトイレを設置し、車椅子を常設。障害者への対応を考えていきたいとしている。県文化政策課によると、文化事業の底上げを図ると、県が設置した県芸術鑑賞団のメンバーで指揮者の小林研一郎さん(76)は、自身が音楽監督を務め、茅野市で開催している「茅野市音楽祭」に障害者を招待している。昨年は県内各地の知的障害者約100人が鑑賞した。回団の一人で芸術監督の串田和美さん(71)が演出し、来年2月から県内を巡回公演する演劇「K.ランペスト」でも障害者を招く予定という。

### 信濃毎日新聞

1873年(明治6年)創刊

発行所 信濃毎日新聞社  
長野市南東町千380-8546  
長野市南東町千657番地  
電話(026)236-3310  
編集 236-3111  
販売 236-3310  
松本市 399-8711  
松本市宮田 2番10号  
電話(026)25-2151  
販売・広告 25-2153  
©信濃毎日新聞社2016年

### タリ

福祉タクシニーのご利用をお待ちしております

やさしさと真心でお出掛けをサポートいたします。お気軽にお電話ください。

松代タクシニー(株)  
本社 026-278-3535  
配車センター 026-278-7000

信毎ホームページ  
www.shinmai.co.jp  
読者センター  
026-236-3215  
編集対応室  
026-236-3111  
購読申し込み  
0120-81-4341

「コンサートが始まる合図です。大きな音がしますよ。鳴ったら明かりが暗くなります」

4日、東京都文京区のホールで開かれた知的、発達障害のある子どもらが安心して鑑賞するための「劇場体験プログラム」は、はじめに司会者が、開演前のアザー音の理由などについて、約140人にゆっくりと語りかけた。

開演に協力した堺市の国際障害者交流センター(ピック

アップによると、知的、発達障害のある人は、日常とは違った劇場の音や照明などに過敏に反応し、驚きや不安を感じることもある。だが環境を事前に説明すれば、安心して楽しめる可能性があるという。

この日も、館内を暗くするのは観客を見えやすくするため、アザー音が鳴るのは鑑賞の準備のためと解説。鑑賞中に立ち上がる後ろの人が見えなくなるというマナーも確認した。リラックスのため観客に両手を使って頭上をくわらせ劇場で楽しんでと声を出して開演を待った。

## 南スーダン部隊日報廃棄 P.K.O陸自 事後検証困難に

南スーダンの国連平和維持活動(P.K.O)に参加している陸上自衛隊部隊が作成した日々の活動状況を記録した日報を防衛省・自衛隊が廃棄していたことが24日、防衛省への取材で分かった。現在11次隊が活動しているが、過去の派遣隊全ての日報が、電子データも含め残っていないという。7月に首都シエラレオネで大規模衝突が発生した際の記録もなく、事後検証が困難になる恐れがある。

10月の稲田防衛相の南スーダン視察に合わせ防衛省が作成した「現地状況報告」も大半が廃棄で開示されないなど、P.K.O関連の情報開示で消極姿勢が目立つ。

P.K.O関連文書の保存期間基準は3年間と文書管理規則で定められているが、例外的に「随時発生し、短期に目的を終えるもの」などは廃棄が可能。防衛省統合幕僚監部の担当者は、この例外規定に該当すると説明し、廃棄理由を「上官は報告しており、使

目的を終えた」としている。例外規定が恣意的に運用されれば、都合の悪い文書が廃棄されてしまう可能性がある。ただ次の部隊への引き継ぎ事項をまとめた文書には、日報の内容が一定程度反映されているという。

南スーダンP.K.Oでは、01年11月から司令部要員、12年1月からインコ整備を任務とする部隊をシエラレオネ第10次隊が活動中だったが7月には政府軍と反政府勢力の大規模な衝突が起き、宿

どちらか鎮火はしたけれどお家は…。糸魚川大火、悲痛な立ち入りの朝

◇ ◇

日報はこうして廃棄されたのが。疑問は膨らむばかり。南スーダンP.K.O

ちよとした配慮があれば大丈夫。障害者の舞台鑑賞。支援の輪をもっと

◇ ◇

北部は曇模様、南部は晴れ間。これが信州の冬の天気。元気で乗り切ろう

### 豆らんが

## 今日の視角

### 半世紀ぶりの母校

11月に舞台・演劇における手話通訳養成講座を開催。受講者は聴覚障害のある役者への適切な通訳の方法を学んだ。

20年の東京五輪・パラリンピックに向け、芸術分野でもあったが、鑑賞体験を積んだことで、ちゃんと座って見られるようになった」と喜びを語る。

障害者が演じることを支援する活動も進んできた。NP法人シアター・アクトシティ・ネットワークは10

11月に舞台・演劇における手話通訳養成講座を開催。受講者は聴覚障害のある役者への適切な通訳の方法を学んだ。

20年の東京五輪・パラリンピックに向け、芸術分野でもあったが、鑑賞体験を積んだことで、ちゃんと座って見られるようになった」と喜びを語る。

障害者が演じることを支援する活動も進んできた。NP法人シアター・アクトシティ・ネットワークは10

半世紀前。当時、生徒たちは黒の制服を着用。数にして男子の女子の組の3倍も多かった。それは随分異なり、講堂の生徒たちは思いの私服を着ていた。ほほほを占める女子は、その存在感で倒的に魅了している印象を受けた。

授業では、自らの経験を交え、務者の科学技術研究調査の統計などを紹介しながら、「研究仕事」や「研究者になるための要」などについて話した。最近、女研究者が「堅調に」増加していることがグラフで示した。

男女共同参画社会基本法に基き、第3次男女共同参画基本計画で「2020年までに、社会のある分野で指導的地位を占める女性の割合を30%に」増やす目標が掲げられていた。女性が研究職に就くを促す支援策が実施され、博士取得した女性は男性より職に就くすいことにも言及した。

今は、定員割れしている大学。士課程が少なくなく、入学が容易である。志を持ち続けば科学研究に就くことはそれほど難しい。話を聞いてくれた女子の中には、未来の研究者がいるに違いない

### あすの天気

クリスマスツリーの電飾が彩る。ち=24日午前8時36分、長野市

6面	7面	8面	9面	10面	11面	12面	13面	14面	15面	16面	17面	18面
に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に
に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に	に

クリスマスツリーの電飾が彩る。ち=24日午前8時36分、長野市

クリスマスツリーの電飾が彩る。ち=24日午前8時36分、長野市